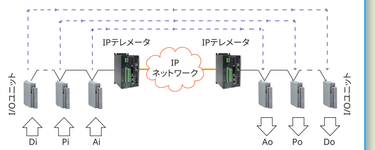
IPテレメータ
（TL500-ET2）

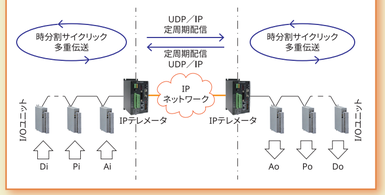
IPテレメータはネットワークを大量のI／O線がわりに使う装置です

1 ソフトレスで高信頼性のダイレクト伝送

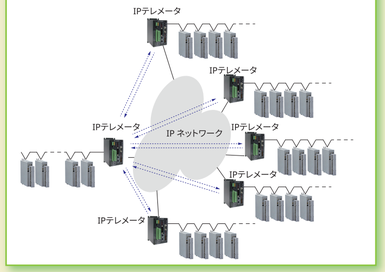


2 サイクリック伝送方式

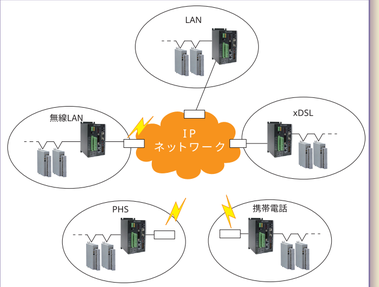
定周期で繰り返し最新データを送り合います。



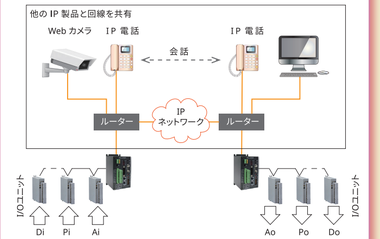
3 広域に分散した観測データを集中監視



4 多彩な通信回線に対応



5 自在な拡張性



■仕様

			TL500-BS1	TL500-BS50	TL500-ET2
一般仕様	使用温度		0～55℃（マイナス環境下でご使用の場合はお問い合わせください）		
	使用湿度		20～90%（結露しないこと）		
	使用電源		S：85～130 V AC（50／60 Hz） B：21～27 V DC		
	消費電力		10 VA 以下	15 VA 以下	13 VA 以下
	外形寸法		約 75（W）×123（H）×90（D）mm		
	取付方法		屋内用、壁取付型		
通信仕様	仕様回線		専用回線（帯域品目 3.4 kHz）*1 または私設線	専用回線（符号品目 50 bps）または私設線	IEEE802.3 準拠のネットワーク
	通信速度		2400bps	50bps	10／100Mbps
	通信方式		全二重同期通信方式 V.22bis 準拠	2 線式全二重（アースリターン方式）	CSMA／CD
	誤りチェック		MNP Class4	16 ビットチェックサム方式	UDP チェックサム方式
	対向方式		1：1		1：N（N は最大 10）
	データ更新		通常 2～4 秒	1 子局当たり 0.5 秒	約 1 秒
	入出力点数		3840 点／デジタル、240 点／アナログ・パルス		
外部インターフェース方式	RS-232C		上位コンピュータインターフェース用		メーカメンテナンス用
	アラーム出力	信号	リレー接点出力 接点定格 ： 24 V DC 0.1 A 100 V AC 0.1 A		
		点数	4 点	1 点	
		条件	通信回線断、通信回線渋滞、通信回線異常、多重伝送路異常、自己診断異常	通信回線異常、多重伝送路異常、自己診断異常	
	本体付属 DI／O	入力 信号	無電圧接点入力（ON 抵抗：100Ω 以下、OFF 抵抗：100kΩ 以上）		なし
		入力 点数	4 点		
		出力 信号	オープンコレクタトランジスタ出力（最大定格：35 V DC 0.1 A）		
		出力 点数	4 点		
	併設電話		接続可	接続不可	
	親機／子機		スイッチによる切り替え		

*1：NTT2 線式電話回線および構内 PBX。構内 PBX は NTT 仕様を満足する PBX のみ接続可能。

本製品は、日本国内でご使用ください。日本国外に持ち出す場合、または、日本国外に持ち出す予定がある場合は、下記までお問い合わせください。

自然を計り、自然と共存し、
技術と創造で人々の安全な暮らしに貢献します

株式会社 YDKテクノロジーズ

（旧：横河電子機器株式会社）
URL https://www.ydktechs.co.jp/

■本　　社　第2営業本部
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-23-13
TEL：03-3225-5364　FAX：03-3225-5314

■関西支店
〒541-0044 大阪府大阪市中央区伏見町 2-1-1 三井住友銀行高麗橋ビル 7F
TEL：06-4706-8026　FAX：06-4706-8028

■神奈川営業所・カスタマーセンター
〒257-8502 神奈川県秦野市曽屋 500
神奈川営業所　TEL：0463-57-4543　FAX：0463-84-8799
カスタマーセンター　TEL：0463-57-5055　FAX：0463-84-8799

＊記載内容は、お断わりなく変更することがあります

お問い合わせは・ご相談は

Bulletin TL500-01 2024.04　6版

YDK Technologies

思いのままに遠隔監視・制御！ ——— 小型テレメータ

TEL-LINER

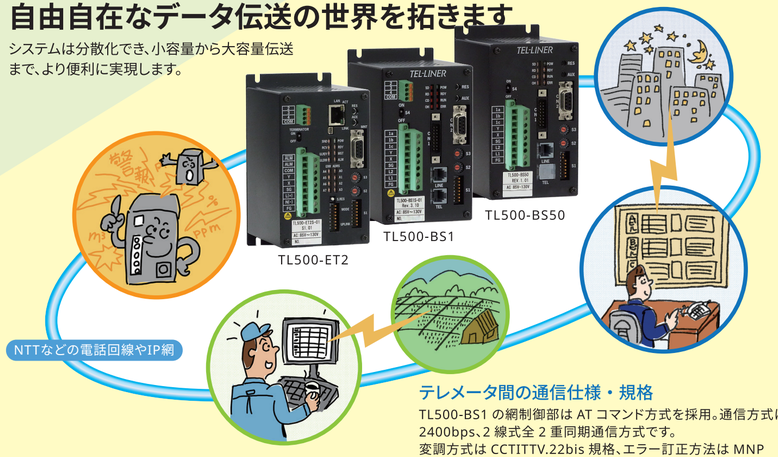
テル・ライナー　TL500シリーズ

電話回線やIP網を利用して、
遠隔監視・計測・操作を
ローコストで実現

株式会社 YDKテクノロジーズ

TEL-LINER は、
自由自在なデータ伝送の世界を拓きます

システムは分散化でき、小容量から大容量伝送まで、より便利に実現します。



NTT専用回線以外でも使用可能

構内回線（私設線）でも使用できます。私設線を布設すれば、TEL-LINER を VITY-LINER の長距離中継器として使用できます。

専用回線使用でランニングコストを削減

ランニングコストに応じて使用回線が選べ、公衆回線に比べて高品質、しかも回線使用料は定額なので常時監視など通信量の多い場合に経済的です。

テレメータ間の通信仕様・規格

TL500-BS1 の網制御部は AT コマンド方式を採用。通信方式は 2400bps、2 線式全 2 重同期通信方式です。
変調方式は CCTITTV.22bis 規格、エラー訂正方法は MNP Class4 を採用しています。
TL500-ET2 は、IEEE802.3 準拠のネットワーク（10BASE-T ／ 100BASE-TX）につなぐことができ、UDP ／ IP プロトコルを採用しています。
※MNP4：米国マイクロコム社が開発したエラー訂正に関する規格。ノイズなどによるデータの損失を防止します。

補助機器も充実

TL500-BS1 ／ BS50 の避雷対策は電話線・伝送線・電源線用避雷器 TL500-SF□ユニットを用意しています。
TL500-BS1 に TL500-AU2 を付加すれば電話（インターホン）の使用も可能です。

TEL-LINER
テル・ライナー
ここがポイント!!

ポイント 1
接続するだけで、たちまち遠隔監視・計測・操作できます。
特別な工事が不要な NTT など電話回線（専用線）や IP 網を利用して、デジタル・アナログ・パルスなどの信号を簡便に遠隔監視・制御できます。

ポイント 2
I/O は自由自在な組み合わせと拡張ができます。
デジタル入力・出力・パルス入力・出力、アナログ入力・出力を自由に組み合わせられ、最大 240 点まで拡張することができます。

ポイント 3
I/O は遠隔に分散設置できます。
テレメータ局と I/O ユニットは産業用のフィールドネットワークでつながり、無中継で 2km まで分散設置できます。

ポイント 4
上位コンピュータで複数回線のテレメータを介し集中監視・制御システムが容易に構築できます。
さまざまな上位コンピュータとの接続に FA-M3*1、Ethernet、RS-232C などのマスターインターフェースユニットを用意しています。マスターインターフェイスユニットには複数のテレメータ局をつなげられるので分散設置されたテレメータ局の力集中監視・制御に最適です。

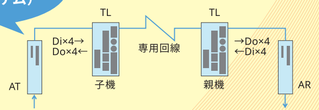
ポイント 5
I/O は自由自在な組み合わせと拡張ができます。
全データが 2 ～ 4 秒周期で更新されるのでリアルタイム監視・制御できます。（TL500-BS1）
経済的な小規模点数向きテレメータシステムも構築できます。（TL500-BS50）
インターネットの普及で一般的になった定額サービスが利用できます。また、Web カメラなど IP 化された装置と回線を共有することもできます。（TL500-ET2）

*1：横河電機株式会社製

TEL-LINER は、
用途・予算に応じたシステムを構築できます

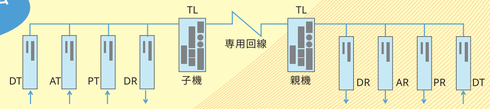
TEL-LINER は、入／出力装置として VITY-LINER 多重伝送装置を使用できるため、豊富にそろった I ／ O ユニットを選ぶだけで、目的・用途・予算に応じて、小規模から大規模まで、より信頼性の高いシステムを構築できます。
また、TEL-LINER はオープン化・マルチベンダー志向に対応、汎用コンピュータとの親和性は広く確保されています。

小規模伝送システム（1：1 システム）



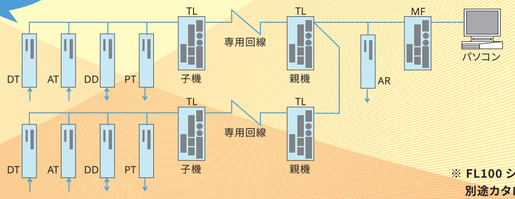
VITY LINER（FL100 シリーズ）※1

中規模伝送システム（N：N システム）



VITY LINER（FL100 シリーズ）※1

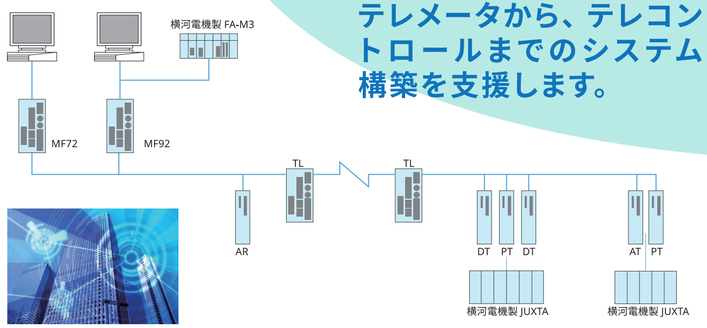
大規模伝送システム（1：N システム）



※ FL100 シリーズにつきましては、別途カタログをご参照ください。

VITY LINER（FL100 シリーズ）※1

テレメータから、テレコントロールまでのシステム構築を支援します。



※記載の商品名、会社名等の固有名詞は各社の商標または登録商標です

TEL-LINER（TL500シリーズ）製品ラインアップ

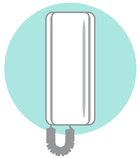
▶帯域品目 3.4kHz（通信速度：2400bps）

TL500-BS1

■補助機器

● **TL500-AU2** 電話呼び出しユニット

● インターホン



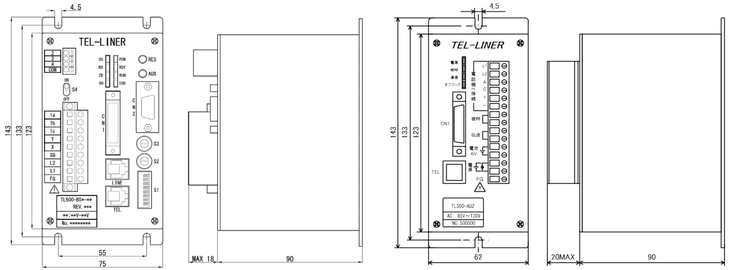
▶符号品目 50bps（通信速度：50bps）

TL500-BS50

▶IP 網（通信速度：10 ／ 100Mbps）

TL500-ET2

■外形寸法図　（単位：mm）



BS1、BS50、ET2　　AU2